

未来・夢

2017年1月24日（火）

第19回募金推進委員会を開催！

1月20日（金）、午後6時より約1時間半、募金推進委員会を開催しました。各団体から11名の方が出席されました。

創立50周年記念事業募金が終わっても・・・

冒頭、委員長から挨拶をしていただきました。その中で「今日は1年間の締めくくりです。創立50周年記念事業募金は終わりますが、学校は60年、70年と続きます。個人的には、これからも協力していきます。」と力強い言葉をいただきました。いつも、献身的に関わっていただいている委員長には、本当に感謝です。



現在の募金額 31,833,335円

（1月19日現在）

会議は事務局からの報告で始まりました。現在の募金総額は見出しの通りです。今回は



総括委員会前ということで、これまでの企業など法人関係の寄付依頼一覧などを資料に出しました。寄付の依頼先は152。推進委員会事務局からの依頼とともに、先生方から紹介されたところもあります。ありがとうございました。

また、先日来、協力をお願いしていた物品寄付について報告がありました。DVD9枚、CD4枚、携帯電話6個、文庫本、単行本51冊の寄付があり、換金したところ1,640円となりました。

グッズ販売に関して、ファイルは看護実習用ということで継続を決定していますが、その他については販売責任部署などを検討しながら決定していきます。

寄付金最終報告は寄付者中心で

この3月で募金活動も区切りになることから、会計報告などを掲載した最終報告をします。その範囲について検討していただきました。今後のことがあるので失礼なことがないようにしたい反面、ここに、余り大きな費用をかけるのは募金の主旨に反するというところで、報告先は寄付者、活動期間内の後援会員を中心とします。特に郵送料が大きいので、在校生にはクラス配布、企業にはメール送信など工夫して費用を最大限節約していきます。

「あっという間の5年間でした・・・」

今回は最後に出席していただいた委員の方一人一人から5年間を振り返っていただきました。委員の方からは次のような意見がありました。

「あっという間の5年間でした。」

「今回は、余り関われなかったので、60周年ではもっと関わっていききたい。」

「委員会で話し合ってグッズ販売を行ったことは印象的だった。」

「太陽光発電など発想は良かった。収益事業を今後検討していつてはどうか。」

「今後も、グッズ販売を呼びかけていきます。」

「後援会と募金推進委員会との違いなど、みなさんに理解を広めることに苦勞しました。事務局の方に会に出席していただくなど工夫して広めました。今もグッズのTシャツは全サイズ見本で持っています。」

「残り3ヵ月、やれることをやっていきます。」

「まだ終わってはいないので、何か良い案を考えて呼びかけていきたい。」

「近隣の自治会すべてから寄付をいただけたのはうれしかった。」

委員のみなさんが明るく発言されたことが印象的でした。本当に、ありがとうございました。



次回、最終委員会は、

平成29年5月26日に開催します！